

令和5年度 神奈川県宮陵会 総会

日時：令和5年7月8日（土）15時～17時

場所：ホテルマイステイズ宇都宮

1. 開会

2. 挨拶

- | | | |
|-----------------|------|--------|
| ・栃木県宮陵会 | 会長 | 三橋英之 |
| ・学校法人神奈川大学 | 財務部長 | 瀬田高央様 |
| ・一般社団法人神奈川大学宮陵会 | 理事 | 小林二三夫様 |

3. 御紹介

第20回統一地方選挙当選者

- | | | |
|-------------|------|--------|
| ・栃木県議会議員選挙 | 5期連続 | 山形修治氏 |
| ・宇都宮市議会議員選挙 | 2期連続 | 岡本源二郎氏 |

4. 議事

(1) 令和4年度事業報告

- ・事業実績報告
- ・収支決算報告、監査報告

(2) 令和5年度事業計画

- ・事業計画（案）
- ・収支予算（案）

(3) その他

5. その他

- ・会員の慶弔報告 岡本源二郎氏（令和5年4月 第一子誕生）

6. 閉会

7. 記念撮影

《懇親会》

1. 挨拶、乾杯

- ・栃木県宮陵会 幹事

2. 歓談

- ・大抽選会
- ・自己紹介と近況報告

3. 中締め

- ・栃木県宮陵会 副会長

～ ～ ～ ～ ～ 来 賓 紹 介 ～ ～ ～ ～ ～

瀬田 高央 (せた たかひろ) 様

学校法人神奈川大学 財務部長

昭和63年 神奈川大学 法学部 法律学科卒

小林 二三夫 (こばやし ふみお) 様

一般社団法人神奈川大学宮陵会 理事

昭和48年 神奈川大学 経済学部 貿易学科卒



KANAGAWA UNIVERSITY

出席者名簿

No.	卒業年度	卒業学部	氏名	住所	備考
1	1964	経済学科	柴田 勇一	宇都宮市	
2	1966	経済学科	池 勝好	壬生町	
3	1967	貿易学科	高田 政直	宇都宮市	
4	1968	貿易学科	小沼 一正	宇都宮市	
5	1968	経済学科	佐藤 節夫	宇都宮市	
6	1968	機械工学科	藤戸 時一	宇都宮市	
7	1969	機械工学科	瀬在 宏	宇都宮市	
8	1974	貿易学科	本澤 卓	那須町	
9	1975	経済学科	柴田 道夫	宇都宮市	
10	1977	経済学科	渡辺 孝	佐野市	
11	1978	応用化学科	金田 順久	宇都宮市	R5.7.入会・初参加
12	1980	経済学科	船田 純一	佐野市	
13	1980	経済学科	高橋 廣宣	宇都宮市	
14	1980	法律学科	川中子 武保	宇都宮市	
15	1983	電気工学科	森 圭一	上三川町	
16	1984	法律学科	山口 哲昭	宇都宮市	
17	1985	工業経営学科	後藤 正明	小山市	
18	1985	法律学科	三橋 英之	宇都宮市	
19	1987	英語英文学科	松島 貴子	宇都宮市	
20	1988	応用化学科	松島 章	宇都宮市	
21	1989	貿易学科(2部)	和賀井 聡	宇都宮市	
22	1992	機械工学科	関口 巖	佐野市	佐野支部長
23	1994	建築学科	神原 敦子	宇都宮市	
24	1998	経営工学科	高橋 洋行	下野市	
25	1999	経済学科	福地 泰芳	佐野市	
26	2000	電気工学科	三橋 一成	真岡市	
27	2003	国際経営学科	阿部 浩章	宇都宮市	
28	2006	電気電子情報工学科	鈴木 綾	宇都宮市	
29	2011	法律学科	上野 元	宇都宮市	
30	2017	自治行政学科	岡本 源二郎	宇都宮市	
31	2020	建築学科	遠藤 正人	壬生町	

令和4年度 事業実績報告

年 月 日	行 事	報 告
令和4年 7月 11日	栃木県宮陵会設立57周年記念日	—
17日	総会（ホテルマイステイズ宇都宮）	26名参加
7～9月	運動部等の栃木合宿を応援	本年度は無し
9月	父母懇談会で就職講話	本年度は無し
10月	2022年度ホームカミングデー（横浜キャンパス）	中止
11月 18日	第7回ゴルフコンペ	10名参加
令和5年 1月 14日	第1回役員会・新年会（十五家）	20名参加
3月 31日	第2回役員会（決算）	—

R4.7.17



R4.11.18



R5.1.14



令和4年度 神奈川県宮陵会 収支決算報告書

1 収入の部

(円)

費目	内訳	予算	決算	増減	備考
会費	支部会員より	70,000	70,000	0	@2,000 × 35人
交付金	宮陵会	45,200	71,200	26,000	@2,000 × 3人(女性会員) @126 × 200人(通信費) 40,000円(寸志等)
繰越金	前年度残金	175,575	175,575	0	
雑収入	銀行利息	25	0	-25	
合計		290,800	316,775	25,975	

2 支出の部

(円)

費目	内訳	予算	決算	増減	備考
運営費	親睦事業	100,000	75,391	-24,609	懇親会差額負担(45,350円) 懇親会景品代(3,541円) 来賓等飲食代(6,500円) 慶弔費(10,000円) ゴルフコンペ賞品代(10,000円)
	ボランティア活動	30,000	0	-30,000	
	応援費	30,000	0	-30,000	
	交通費	10,000	0	-10,000	
事務費	通信費	30,000	13,290	-16,710	往復はがき(@126 × 100枚) 資料郵送(690円)
	印刷費	5,000	0	-5,000	
	事務用品費	5,000	2,178	-2,822	横断幕用紙
予備費		80,800	0	-80,800	
合計		290,800	90,859	-199,941	

3 差引額

$$316,775 - 90,859 = \underline{225,916} \quad (\text{円})$$

上記のとおり、決算報告いたします。

令和5年3月31日

会計 上野 元



通帳、領収書等を監査した結果、適正であることを確認いたしましたので報告いたします。

令和5年3月31日

会計監事 和賀井 聡



令和5年度 神奈川大学 栃木県宮陵会 事業計画(案)

年 月 日	行 事	備 考
令和5年 7月 8日	総会 (ホテルマイステイズ宇都宮)	
	11日 栃木県宮陵会設立58周年記念日	
~9月	新卒者の県内就職情報収集	
	運動部等の栃木合宿を応援	
10月 未定	2023年度ホームカミングデー (横浜キャンパス)	HP案内のみ
11月	第8回ゴルフコンペ	
12月	第1回役員会・忘年会	
令和6年 3月	第2回役員会 (決算)	
7月 上旬	総会	第1~2土曜日

令和5度 神奈川大学 栃木県宮陵会 収支予算書(案)

1、収入の部

(円)

費目	内訳	令和4年度	令和5年度	増減	備考
会費	支部会員より	70,000	70,000	0	@2,000円×35人
交付金	宮陵会より	45,200	45,200	0	@2,000円×10人(女性会員) @126円×200人(通信費)
繰越金	前年度残金	175,575	225,916	50,341	
雑収入	銀行利息、他	25	24	-1	
合計		290,800	341,140	50,340	

2、支出の部

(円)

費目	内訳	令和4年度	令和5年度	増減	備考
運営費	親睦事業	100,000	100,000	0	懇親会の差額負担(60,000) ゴルフコンペ賞品(10,000) 慶弔費(10,000)他
	ボランティア活動	30,000	30,000	0	
	応援費	30,000	30,000	0	部活動の栃木合宿差入れ等
	交通費	10,000	10,000	0	
事務費	通信費	30,000	30,000	0	往復はがき
	印刷費	5,000	60,000	55,000	横断幕
	事務用品費	5,000	5,000	0	コピー用紙等
予備費		80,800	76,140	-4,660	バスツアー積立金(扱い)
合計		290,800	341,140	50,340	

神奈川県宮陵会 会則

(名称)

第1条 本会は、神奈川県宮陵会と称する。

(事務所の所在地)

第2条 本会は、事務所を事務局長（松島章）自宅の神奈川県宇都宮市駒生町に置く。

(目的)

第3条 本会は、会員相互の親睦をはかるとともに、神奈川県及び宮陵会の発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、次の事業を行う。

- (1) 総会・役員会の開催
- (2) 会員相互の親睦をはかる事業
- (3) 母校の課外活動応援
- (4) 会員名簿の整備
- (5) 各種ボランティア活動への協力
- (6) その他目的に関する必要な事業

(会員)

第5条 本会は、横浜専門学校、神奈川県、同大学院及び神奈川県短期大学部を卒業した者で、神奈川県に在住及び勤務するもの、並びにこれに準ずる者をもって組織する。

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 事務局長 1名
- (4) 会 計 1名
- (5) 幹 事 若干名
- (6) 会計監事 1名
- (7) 相 談 役 若干名

(役員を選任)

第7条 役員は、総会において選任する。

(役員任期)

第8条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(役員職務)

第9条 会長は、本会の業務を総括し、本会を代表する。

第10条 副会長は、会長を補佐し、会長に支障が生じたときはその職務を代行する。

(役員会)

第11条 役員会は、必要に応じて随時開催する。

2 役員会は、会長が招集する。

(総会)

第12条 総会は、原則として年1回開催するほか、必要に応じて随時開催する。

(資金)

第13条 本会の運営資金は、会費及び寄付金その他の収入をもってこれにあてる。

(会費)

第14条 本会の会費は、年額2,000円とする。ただし、必要に応じ臨時に会費を徴収することがある。

2 会費の改訂は、総会において行う。

(慶弔金)

第15条 慶弔金の支給対象となる事由は次の各号のとおりとし、その金額は会長が決定する。

- (1) 本人の結婚
- (2) 本人又は配偶者の出産
- (3) 本人の死亡
- (4) その他、会長が必要と認める場合

(会計年度)

第16条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

(会則の変更)

第17条 本会則の改正は、総会において行う。

附則

この会則は、平成24年7月14日から施行する。

この会則は、令和4年7月17日から施行する。

令和4～5年度 神奈川大学 栃木県宮陵会 役員

役員名	氏名	卒業年度	卒業学部
会長	三橋 英之	1985年	法学部 法律学科
副会長	高田 政直	1967年	経済学部 貿易学科
〃	小沼 一正	1968年	経済学部 貿易学科
〃	佐藤 節夫	1968年	経済学部 経済学科
〃	大森 敏秋	1974年	経済学部 経済学科
幹事	高橋 廣宣	1980年	経済学部 経済学科
〃	川中子 武保	1980年	法学部 法律学科
〃	伊藤 秀明	1982年	経済学部 経済学科
〃	三橋 一成	2000年	工学部 電気工学科
事務局長	松島 章	1988年	工学部 応用化学科
会計	上野 元	2011年	法学部 法律学科
会計監事	和賀井 聡	1989年	経済学部 貿易学科(2部)
相談役	村上 尚司	1963年	工学部 機械工学科
〃	柴田 勇一	1964年	法経学部 経済学科

宮陵 Kyu-Ryo

2023 (令和5) NO.72



「我が母校・中山キャンパス」(絵 波邊 恵子)

一般社団法人神奈川大学宮陵会

カタールワールドカップ視察報告

— 本学OB伊東純也選手の応援を兼ねて —

(公社) 栃木県サッカー協会理事地区委員会委員長
一般社団法人佐野市サッカー協会副会長

渡辺 孝

45年間に渡り、小学生・中学生のサッカーの指導と協会活動に携わってきました。現在も中学生の指導を続けています。大学では卓球部に籍を置きました。毎日の30分のランニングが68歳になった今も審判で走れる基礎になっています。今後もJFAのC級ライセンスは維持していきたいと思っています。

カタール大会は、ロシアのウクライナ侵攻により、ロシアは出場資格を剥奪され、ウクライナは出場決定戦で敗れ参加ができませんでした。サッカーワールドカップはオリンピックを凌ぐ世界最大のスポーツの祭典です。その大会の視察を計画し、パナマの旅行社とメール・ZOOM・ラインで連絡を取り、入国・スタジアムの入場・地下鉄の無料乗車に必要なHyperCardを取得しました。11月22日に出発して、翌日ドーハ着。23日に「日本対ドイツ」観戦、24日に「ブラジル対セルビア」(決勝の舞台ルサイルスタジアム)観戦、25日はオプシオン観光(砂漠をランドクルーザーで疾走)、翌日帰国の途に就くという日程です。円安の影響で、

ホテル代・飛行機代・チケット代で、総額一人約80万円という高額な旅費になりました。石油・天然ガスの宝庫カタールは、一人当たりのCO₂排出量が世界一と言われている国です。ホテルは冷房が効きすぎていて、体調を崩しました。イスラム法に従い5日間禁酒しました。

伊東純也選手が代表デビューした5年前のE-1選手権の日韓戦を味の素スタジアムに応援に行きました。



JFA 表彰状

わたなべ たかし
1954年生まれ。栃木県矢板市出身。矢板東高校卒業後、神奈川大学に進学。1977(昭和52)年経済学部経済学科卒業。1978年に公立小中学校事務職員となり、佐野市・安足地区の事務兼会長を務める。2009年10月、とちぎ教育賞受賞。1981年4月に佐野市に転居。サッカーの普及が遅れていた佐野市で普及活動に着手。多くのチーム設立に携わる。栃木県少年サッカー連盟理事・安足少年サッカー連盟会長を歴任し、少年サッカー普及発展に尽力。40年以上、佐野サッカー協会の事務局長・副会長として「日本一の地域協会」を目指して活動している。



開始早々得意のドリブルで切り込みPKを獲得しました。伊東選手は、今回のワールドカップで、4試合全てに出場しました。その内、3試合はフル出場です。26人の代表に選ばれること自体大変ですが、全試合に出て活躍することは素晴らしい快挙です。スペイン戦の堂安選手のミドルシュートは伊東選手のヘディングのアシストパスから生まれました。伊東選手がフル出場したドイツ戦、前半は完全に負け試合。ハーフタイム、日本の選手は誰も練習に出てきませんでしたが、おそらく森保監督の檄が飛び、後半の戦い方を全員に指示していると思えました。後半一転して日本が攻勢に出て、逆転すると、私たちは狂喜乱舞しました。日本が勝った直後は、隣に座ったドイツ人を含め周りの全ての人が、ジャポン congratulations と言って祝福してくれました。

「みなとみらいキャンパス建設資金寄付」に協力させていただきました。少子化により、これからの学校は公立私立を問わず生き残りをかけた生存競争の時代になります。箱根駅伝

に出ない母校は寂しい限りです。文武両道を実現して、未来永劫魅力ある学び舎として母校が発展存続していくことを願っています。「栃木県宮陵会」には吹奏楽部関係者が多くいます。今後も日本一の吹奏楽部を維持していただきたいと思っています。

残された人生、まちづくりに貢献していきたいと思っています。佐野SS研(乳幼児教育研究会)の事務局次長を務めています。少子化は日本の最大の政治課題です。佐野市は、東京大学CEDEP(発達保育実践政策学センター)と共同研究協定を結びました。セデップとOECDの全面的な協力を得て、ヨーロッパとオンライン・同時通訳による「国際フォーラム」を開催しました。安心して出産して子育てがしやすい環境をつくる。質の高い保育の実現を目指しています。

市の協会を法人化したのも、まちづくりに貢献するためです。宿泊を伴う大会や合宿を誘致していきます。「365日人々が集う複合型多機能型J1規格のスタジアム建設」、これが私の人生最後の仕事です。



神奈川大学校歌

作詞 神保光太郎
作曲 高田 三郎

はつらつと ♩ = 88

mf
い わ を う ち と ど ろ に か え す ま し ろ な る な ん の ゆ く え あ け そ め し に

mf
ほ ん の み ら い わ き お こ る あ か つ き の う た せ か い は よ ぶ せ

mf
か い は よ ぶ ひ か り は こ こ に わ れ ら わ れ け な が ー わ だ い が く

一
 岩をうち とどろに返す
 真白なる 波のゆくえよ
 あけそめし 日本の未来
 湧きおこる あかつきの歌
 世界は呼ぶ 世界は呼ぶ
 ひかりはここに
 われら われら 神奈川大学

二
 空あをく 漕てなくあをく
 船は航く 遠きわたつみ
 ひとすぢの 真理の潮路
 相寄りて 今日も究めん
 世界は呼ぶ 世界は呼ぶ
 ひかりはここに
 われら われら 神奈川大学

三
 丘に立ち 祖国を想ふ
 混沌の 雲のゆきかい
 日に烈し ほのほの決意
 あたらしき 歴史の朝よ
 世界は呼ぶ 世界は呼ぶ
 ひかりはここに
 われら われら 神奈川大学

(歌詞は原譜記載表記による)